

明治期の立憲政治の確立等に貢献した先人の業績等を次世代に遺す取組に関する検討会  
第2回議事要旨（案）

- 日 時：平成29年4月25日（火）10:30～12:00
- 場 所：中央合同庁舎第4号館2階 共用第3特別会議室
- 出席者：筒井座長、工藤委員、越澤委員、奈良岡委員、涌井委員

1. 開会

2. 議事

- (1) 明治期の立憲政治の確立等に貢献した先人の業績等を次世代に遺す取組に関する検討会  
第1回議事要旨（案）

資料1に基づき、事務局から明治期の立憲政治の確立等に貢献した先人の業績等を次世代に遺す取組に関する検討会 第1回議事要旨（案）について説明があった。

- (2) 越澤明 北海道大学名誉教授からの説明

資料2に基づき、越澤委員から明治150年を踏まえた建築遺産（建造物＋庭園）と建築群が存在する地域の歴史的価値の再発見ならびに保存・継承について説明があった。

- (3) 奈良岡聰智 京都大学大学院法学研究科教授からの説明

資料3に基づき、奈良岡委員から明治期の立憲政治の確立にかかわる歴史的遺産について説明があった。

- (4) 工藤和美 東洋大学建築学科教授からの説明

資料4に基づき、工藤委員からアーカイブと建築の融合について説明があった。

- (5) 意見交換

次に、意見交換が行われた。各委員の主な発言は以下のとおり。

【主な意見】

- 建物ではなくて、その中で行われたサロンというものが結構重要な役割を果たしていたのではないか。
- 特定の政治家にフォーカスするというのは若干問題があるかと思うので、やはり一帯として、その地区として保全していくという発想が大切ではないか。

3. その他

最後に、事務局より、次回日程等について説明があり、閉会となった。